

平成28年度 第1回 大阪市立豊新小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立豊新小学校

校園長名 川崎 俊己

日 時	平成28年4月22日(水) 午後6時～7時30分	
場 所	豊新小学校 2階会議室	
出席者	委員など	坂東 学(会長) 有田 三郎(委員) 粉川 和美(委員) 城谷 實(委員) 榊野 成人(委員) 山本 由美子(委員) 廣嶋 愛子(委員) 佐々木 武志(委員) 尾崎 士郎(委員)
	校園	川崎 俊己(校長) 糸井 裕人(教頭)
	区役所	吉岡 徹(課長)
議題	(1)「運営に関する計画」について (2)校長戦略支援予算について (3)「社会的課題解決に向けた区民提案型委託事業」について (4)運動会での組体操について (5)図書館の開館について (6)地域での児童の安全について	
協議要旨	協議の結果	
	意見の概要	
	(1) ○「運営に関する計画」の目標および取り組み内容についてはおおむね妥当である。	○英語学習のモジュール学習について、時間の取り方はどうなっているのか。 □朝の会の時間や15分休みの運用の仕方で作っていく。 耳から英語を聞く機会をできるだけ多く作りたい。 将来的には、地域の人材の利用をあてていきたいと考える。
協議要旨	(2) ○校長戦略支援予算(基本・追加)の使い方については承認する。	○英語学習では、ネイティブの発音に触れる機会を増やした方がいいのではないか。 (2週間に1回よりは、毎週) □5,6年生には、市教委からの派遣で毎週ネイティブの発音に触れることができているが、中学年については予算の関係もあり、2週に1回が限度である。 ただ本年度は、低学年からの英語学習に取り組むことから、低学年でも3学期に2回程度ネイティブの発音に触れる機会をつくる。

	<p>(3) ○「社会的課題解決に向けた区民提案型委託事業」の取り組み内容については、放課後ステップアップの充実にあてる。</p> <p>(4) ○禁止事項や制限がある中でも、組体操を実施していく方向で承認する。</p> <p>(5) ○今年度も図書館補助員の派遣を受け、毎週金曜日に図書館を開放していく。</p> <p>(6) ○地域での児童の安全について、学校での指導とともに、公園等からの飛び出しに関して、ドライバーに注意喚起する看板の設置を検討する。</p>	<p>○地域のボランティアを活用することはできないのか。 □将来的には、地域の無償ボランティアを活用していきたい。</p> <p>○組体操以上に達成感や成就感の得られるものはなかなかない。ただケガは絶対にならないようにしなければならないので、児童の実態を見て取り組めばいいのでは。場合によっては、組体操にこだわらなくてもいいと思う。</p> <p>○地域ボランティアを活用して、開館回数を増やせないのか。 ボランティアを活用すると、もしもケガをした時の対応をどうするのか。</p> <p>○最近、市営住宅の通路やアパートのピロティでスケボーをする子どもがいる。また低学年は、親の姿を見ると安全確認をせず道路への飛び出すことがある。 子どもへの指導と共に、ドライバーへの注意を促すため、飛び出し注意の看板を設置することはできないか。 ○1か所だけは難しいので、地域で必要な場所をピックアップし、検討していく。</p>
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・学校協議会レジュメ ・学校協議会運営要項 傍聴要項 ・「運営に関する計画」(案) ・校長戦略予算【基本・追加】申請書 	
備考	傍聴者[2]名 保護者 2 名	